

奈中理ブロック別研究発表に代わる研究発表について（案）

○趣旨

今年度も新型コロナウイルス感染症への対応により、ブロック別研究発表を行わないこととしました。そこで、ブロック別研究発表に代えて、自主研究発表を行うこととなりました。詳細は以下をご参照下さい。

○ねらい

日頃から教育実践研究に取り組んでおられる先生方の研究内容の共有や、with コロナの時代に対応した理科授業の提案、新学習指導要領実施に関わる授業アイデアの提案などを広く募集し、奈中理の研修内容の充実や研究活動の活性化を図る。

○紙面での自主研究発表の条件

- ・奈中理の研究テーマに準じる内容であること（必須）
- ・どの学校でも広く活用できる内容であること（必須）
- ・教育実践の積み重ねが一定あり、実践の効果を検証するためのデータの蓄積があること（選択）
- ・新学習指導要領実施に関わる授業アイデアの提供や実践報告（選択）
- ・オンライン授業にも対応できる授業アイデアの提供や実践報告（選択）

○研究発表の形式

- ・未定（研究発表大会の実施形態に応じて、集合しての口頭発表、オンラインでの発表、誌上発表のいずれかとする）

○研究発表までの手続きとスケジュール

- 8月 8月31日（火）までに、自主研究発表申込書（別紙1）を研究部までメールまたはFAXにて送付する。※様式等はすべてホームページからダウンロード可
- 9月 中旬までに研究部で内容を精査し、発表依頼を発表者に連絡する。
- 10月 10月22日（金）までに、奈中理研究発表大会要項書式に基づいた発表資料を研究部までメールにて送付する。
- 11月 研究発表大会にて発表